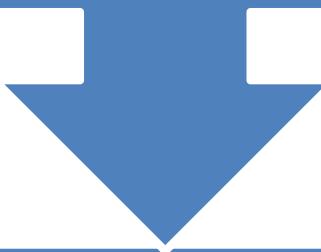

『学習』を促す 「環境」・「コンテンツ」・「サービス」とは？

～学生撮影写真とインタビューにみる
『学習』の広がり～

利用支援企画課 竹内茉莉子

調査の背景

課程に関係しない学習も多数行われている
【FGIより】



- ① 学生が行う「学習」の詳しい内容？
- ② 必要とされる環境・コンテンツ・サービスとは？

フォト・ボイス調査

“あなたの勉強の様子を教えて下さい”

①学生自身が、学習状況を**写真撮影**

- ・図書館(30分おき)
- ・図書館外(学習開始時+任意)

+

②写真をみながら**「個人インタビュー」**

- ・1～1.5時間

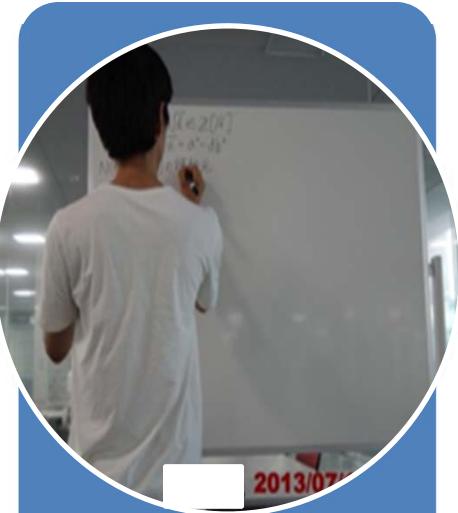
撮影内容 + インタビュー



どこで
館内図・
周辺の様子



なにを
作業・課題



だれと
一緒に活動
している人



どのように
情報源・
ツール

確認 + なぜ？

調査対象者(学部生9名)

文

1年
行動
科学

法経

4年
法律

4年
経済

教育

4年
スporte
科学

工

2年
建築

理

3年
生物

1年
数学

3年
地学

園芸

4年
応用
生命
化学

調査概要

調査期間

- ・撮影指定： 7月8日～ 8月11日（個人差あり）
- ・インタビュー： 10月4日～11月12日（館員1名+教員1名）

撮影枚数

- ・9名分の合計 1767枚（館内:961枚、館外:806枚）
- ・1名あたり平均 196枚（館内:106枚、館外:89枚）

撮影日数

- ・1名あたり平均 26日（最少23日、最多31日）

分析結果

①「学習」の詳しい内容

撮影された「学習」分類結果

課程学習	写真枚数/ 人数	課程外学習	写真枚数/ 人数
①授業の予習	51枚/6人	⑥授業の発展応用	90枚/2人
②授業の復習 ／テスト対策	386枚/5人	⑦プロジェクト・ワーク	52枚/5人
③課題を行う	341枚/8人	⑧アクティビティ	29枚/4人
④レポート作成	143枚/6人	⑨資格・キャリア	277枚/5人
⑤卒業論文・ゼミ	139枚/3人	⑩情報収集	112枚/7人
		⑪時間つぶし	83枚/7人
		⑫その他	64枚/7人

課程学習

…大学のカリキュラムに関連したもの

課程外学習

…大学のカリキュラムに直接関連していないもの

课程学习

① 授業の予習

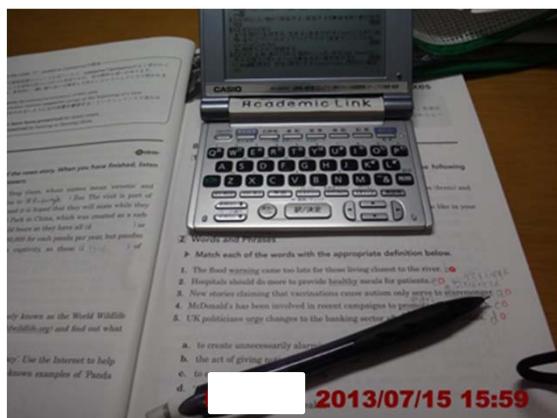
授業「前」の自発的行動(=授業に備えて行われる)

- ・教科書/プリントを読む



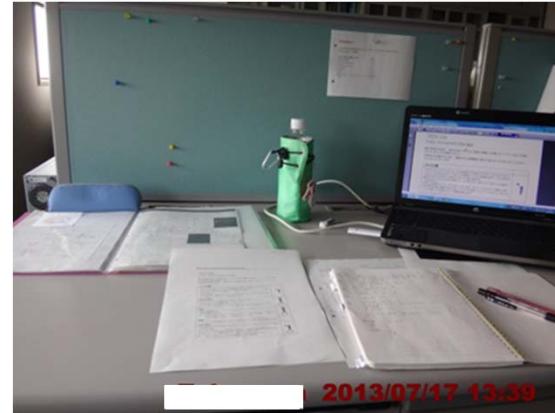
“プリントの内容をあらかじめ適当にざっくり入れるために読んでました”

- ・問題を解く



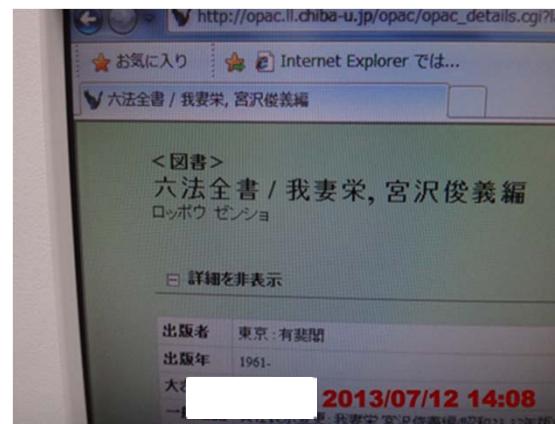
“予習をしないと苦しむ授業で直前だから”

- ・実験の準備



“自分が必要に迫られて。まあ、自主的なものです。”

- ・図書を探す



授業の参考資料(専門外)は図書館で探す

① 授業の予習

授業「前」の自発的行動(=授業に備えて行われる)

どこで

- ・図書館(個席)
- ・大学内(教室、自習室、リフレッシュルーム、研究室)
- ・自宅

だれと

- ・1人

どのように
【情報源】

- ・教科書・授業教材(レジュメ等)・図書・辞書ほか

どのように
【ツール】

- ・PC・電子辞書ほか

① 授業の予習

授業「前」の自発的行動(=授業に備えて行われる)

どこで

- ・図書館(個席)
- ・大学内(教室、自習室、リフレッシュルーム、研究室)
- ・自宅

授業「直前」に行われる
で学内と自宅のみ。

だれと

- ・1人

どのように
【情報源】

- ・教科書・授業教材(レジュメ等)・図書・辞書ほか

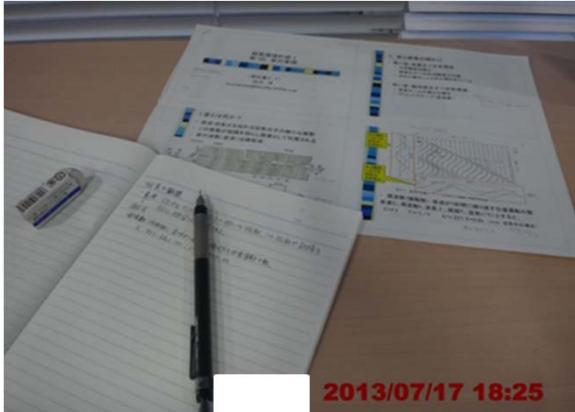
授業に関連したものがほとんど。
授業ですすめられた資料(専門外)を図書館で探すという行動も見られた。

どのように
【ツール】

- ・PC・電子辞書ほか

② 授業の復習/テスト対策

- 授業「後」の自発的行動(=内容を振り返り、知識を定着させる)
 - ・ノートにまとめる
 - ・高校の教科書で調べる



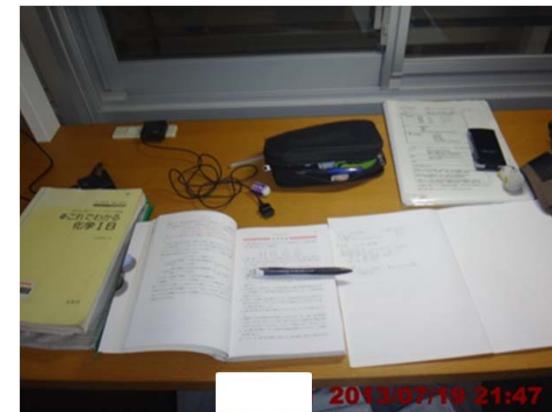
暗記は一回要約をつくるから(中略)書いて覚える。

- ・授業のプリント/過去問を見る



友達と一緒に

なにを



“課題で化学がよくわからないところがあつたから”

- ・本(専門書)を読む



“先生の説明軽いっていうか、さわりしか触れてない気がしたんで。”

②

授業の復習/テスト対策

授業「後」の自発的行動(=内容を振り返り、知識を定着させる)

どこで

- ・図書館(個席、グループ席、新聞雑誌エリア)
- ・大学内(製図室、教室、自習室、学生室)
- ・友達の家、自宅、駅のホーム、喫茶店

だれと

- ・1人または友人と(学科の友人もあればそうでない場合もある)

どのように
【情報源】

- ・教科書(高校の)・知人/友人のノート・図書・過去問ほか

どのように
【ツール】

- ・ノート・LINE・PC(音楽を聴く)ほか

②

授業の復習/テスト対策

授業「後」の自発的行動(=内容を振り返り、知識を定着させる)

どこで

- ・図書館(個席、グループ席、新聞雑誌エリア)
- ・大学内(製図室、教室、自習室、学生室)
- ・友達の家、自宅、駅の分からぬところを友達に聞く

だれと

- ・1人または友人と(学科のナレッジ交換)
そうでない場合もある)授業に関連したものが多いがレベルはさまざま。

どのように
【情報源】

- ・教科書(高校の)・知識書・過去問ほか

ノートにまとめる行動が多く見られる。

「音楽を聴く」は、周りの音をシャットアウト、集中、タイマーになっている。

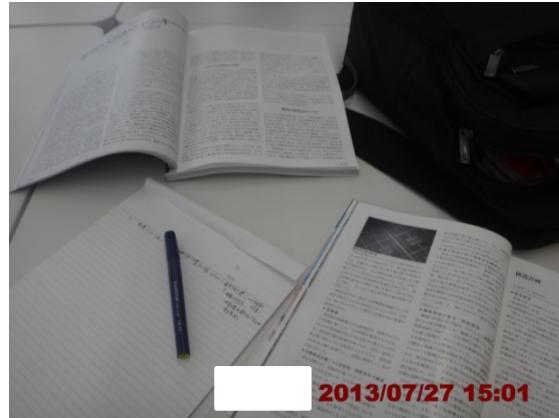
どのように
【ツール】

- ・ノート・LINE・PC(音楽を聴くほか)

③ 課題を行う

授業で課されたレポート以外の課題

・実験・実習(人に聞く)



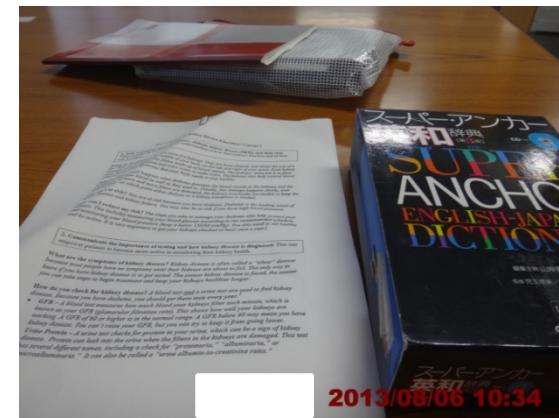
“よくわからなくて、最終的に(中略)
大学院の先輩に聞いて何とか事な
きを得るという。”

・発表用スライド作成(相談)

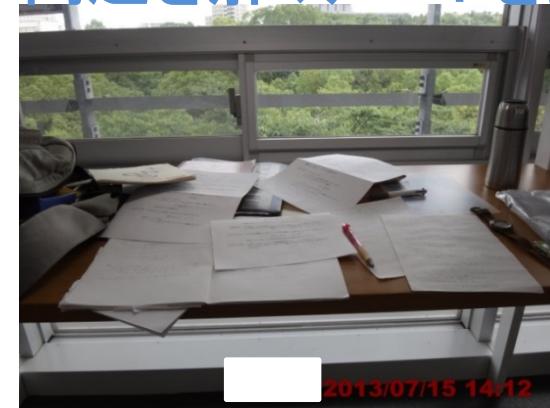


“何をプレゼンするかすら決めていなかつた段
階だったんで、3人で決めてました。”

・英語スピーチ作成(辞書を引く)



辞書持ってなかつたので(図書館の)
紙の辞書を調べた
・問題を解く(ノートを見る)



“(レジュメから)幾つか問題を出すと言わ
れた。(中略)その参考になることがノートに書
いてある。”

③ 課題を行う

授業で課されたレポート以外の課題

どこで

- ・図書館(個席、グループ席、PC、新聞雑誌エリア)
- ・大学内(教室、研究室、運動場、PC室)
- ・自宅

だれと

- ・1人での行動が多い
- ・グループワークは授業で指定されたメンバー

どのように
【情報源】

- ・教科書・授業教材(レジュメ等)・ノート・過去問・辞書・ウェブ・図書ほか

どのように
【ツール】

- ・PC、ノートほか

③

課題を行う

授業で課されたレポート

どこで

- ・図書館(個席、グループエリア)
 - ・大学内(教室、研究室、運動場、PC室)
 - ・自宅
- 1人では個席、複数人ではグループ席を利用。実験・実習は機材がある研究室などで行われている。
- ・1人での行動が多い
 - ・グループワークは授業で指定されたメンバー
- 一人が多いが、分からない点は人に聞くこともある。

だれと

どのように
【情報源】

- ・教科書・授業教材(レジュメ等)・ノート・過去問・辞書・ウェブ・図書ほか

どのように
【ツール】

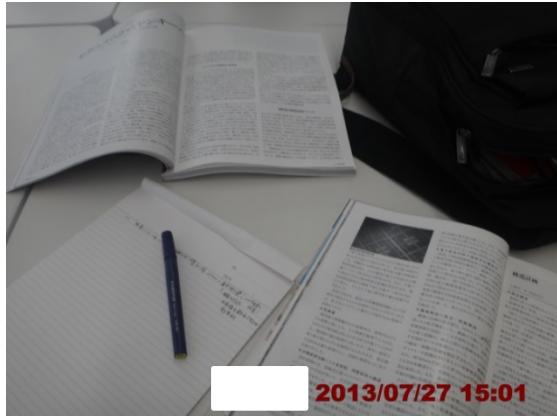
- ・PC、ノートほか

課題は授業関連の資料で解決する。できないときウェブや図書を使う。

④ レポート作成

授業で課された小論文、調査報告

・情報収集(雑誌を調べる)



“インターネットでは専門的な内容があまり掲載されていないから、雑誌をつかう”

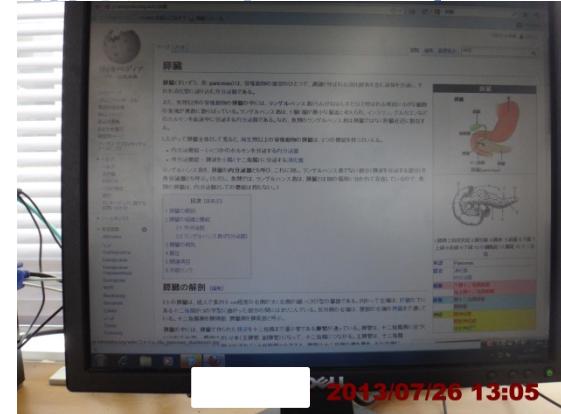
・情報整理



(図表などを)evernoteのアプリ使って撮り、パソコンに取り入れる。”

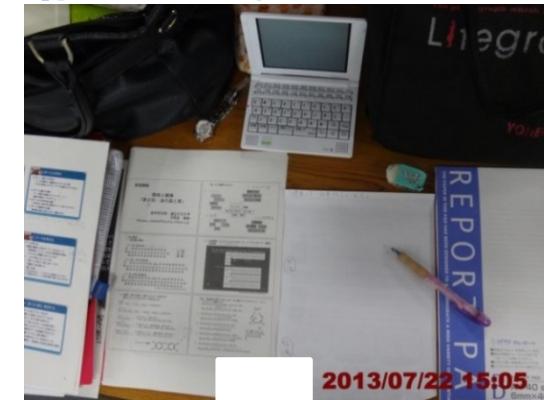
なにを

・情報収集(Wikipedia)



特に他の資料を見ないで書いた。
Wikiを使うなとは言われなかつた。

・構成を考える



“私のレポートの書き方はおかしいんじゃないかって、何となく思って”(図書館主催レポート作成セミナーへ参加)

④ レポート作成

授業で課された小論文、調査報告

どこで

- ・図書館(個席、グループ席、新聞雑誌エリア)
- ・大学内(教室、実習室)
- ・友達の家、自宅

だれと

- ・1人での行動が多い

どのように
【情報源】

- ・ウェブ・Wikipedia・雑誌・データベース・図書館主催セミナー資料ほか

どのように
【ツール】

- ・PC・カメラ・スマホほか

④ レポート作成 授業で課された小論文、調査報告

どこで

- ・図書館(個席、グループ席、新聞雑誌エリア)
- ・大学内(教室、実習室)
- ・友達の家、自宅

だれと

- ・1人での行動
- 現在の知識やスキルに不足を感じて、図書館のサービスやリソースを活用している事例がみられる。
(個人差あり)

どのように
【情報源】

- ・ウェブ・Wikipedia・雑誌・データベース・図書館主催セミナー
- 情報の保存・整理にPCやスマホを利用している。

どのように
【ツール】

- ・PC・カメラ・スマホほか

課程学習 まとめ

- ① 授業の予習

「やらないと授業が分からぬもの」を、直前に、個人で行う。
授業内で与えられた資料を利用している。

- ② 授業の復習/テスト対策

授業を受けてみて「不足を感じた」場合に復習する。その不足を補うために適切なレベルの人・情報源を能動的に選択する。

- ③ 課題を行う

基本的に自分ひとりや授業教材で解決しようとしている。
解決できない場合に図書を利用したり、先輩に教わったりしている。

- ④ レポート作成

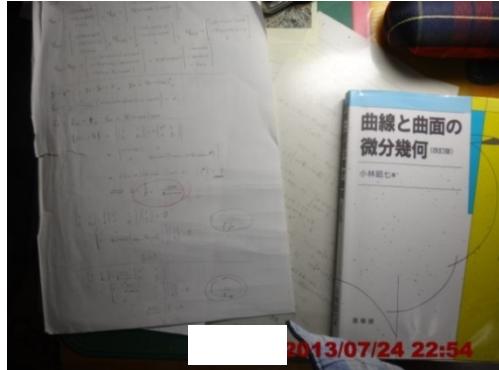
情報収集の方法には個人差がある。現在の知識やスキル(書き方等)に不足を感じた場合は、図書館のサービスやリソースを活用している。

課程外學習

⑥ 授業の発展応用

授業で課されてはいない、自主学習

- ・問題を解く(勉強会の準備)



高学年になった際に備えて事前に
ゼミのような発表を自主的にやる。

- ・リスニング



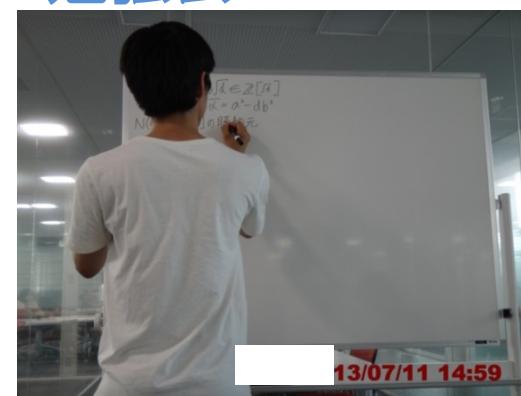
“夏休み中、英語に全く触れなくなっちゃうん
で、とりあえず耳だけやっておこうみたいな。”

なにを

- ・書評を読む



“授業に関係してわけではなく英語を読
んでみよう”



課題とは直接関係ない。

⑥ 授業の発展応用

授業で課されてはいない、自主学習

どこで

- ・図書館(個席、新聞エリア、グループ学習室)
- ・大学内の施設(教室、研究室)
- ・自宅

だれと

- ・1人で行うこともある一方、勉強会のように複数人での行動も見られる。

どのように
【情報源】

- ・図書(授業の参考とする)、プリント、教科書、授業教材、英字の書評誌、リスニング教材ほか

どのように
【ツール】

- ・PC、ホワイトボードほか

⑥ 授業の発展応用

授業で課されてはいない、自主学習

どこで

- ・図書館(個席、新聞エリア グループ学習室)
- ・大学内の施設(教
- ・自宅

図書館が比較的多く利用されている。

だれと

- ・1人で行うこともあ
え、その参考となる図書、新
聞やリスニング教材など多様
に複数人での行

教科書などの授業教材に加
え、その参考となる図書、新
聞やリスニング教材など多様
な情報源が使われている。

どのように
【情報源】

- ・図書(授業の参考とする)、プリント、教
科書、授業教材、英字の書籍、リスニ
ング教材ほか

図書館グループ学習室にあ
るホワイトボードが利用されて
いる。

どのように
【ツール】

- ・PC、ホワイトボードほか

⑧ アクティビティ

TA・サークル・アルバイトなど。一部は「活動の場」を大学が提供。

なにを

・TA(小学校体育)



2013/07/12 13:33

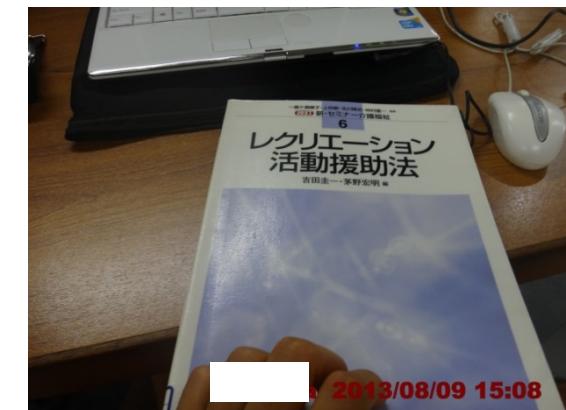
就職先が高齢者の介護
予防(フィットネス)の会社。
人に教えるという意味での
経験値。
【スポーツ科学】

・サークル(建築学科)



2013/08/08 10:32

“建築学科のサークル
です。(中略)空間イン
スタレーションの準
備。”
【建築】



2013/08/09 15:08

アルバイト先が障がい
児の預かり保育。レクリ
エーションの際に参考
になる事柄がないかを
見てみた。
【スポーツ科学】

⑧ アクティビティ

TA・サークル・アルバイトなど。一部は「活動の場」を大学が提供。

どこで

- ・図書館(個席)
- ・大学内の施設(屋外トラック、工学部棟)
- ・自宅

だれと

- ・1人で行うこともある一方、サークルの仲間同士での複数人での行動も見られる。

どのように
【情報源】

- ・動画、図面、図書、自作した装置、自分のノート(記録)ほか

どのように
【ツール】

- ・PC、iPad、携帯電話、スマホ、iPod、資材、電子辞書ほか

⑧ アクティビティ

TA・サークル・アルバイトなど。一部は「活動の場」を大学が提供。

どこで

- ・図書館(個席)
- ・大学内の施設(屋外トラック、工学部棟)
- ・自宅

学内での活動が比較的多く
みられる。

だれと

- ・1人で行うこともある。
- ・間同士での複数人での行動も見られる。

どのように
【情報源】

- ・動画、図面、図書、自作した装置、自分のノート(記録)ほか

動画、図面、自作の装置など、各自の専門や活動に応じた特徴的な情報源がみられる。

どのように
【ツール】

- ・PC、iPad、携帯教材、電子辞書ほか

⑩ 情報収集

なにを

- ・雑誌や新聞、本を読む



“ちょっと休むために。たまたま見つけた。(以前友人とメビウスの輪の話題で盛り上がったため)何か関係あるかなって思って読んだら、おもしろかった。”【数学】

- ・ネットサーフィン・検索(本を読みながらNetで調べる)



”意図してなくてもそれが勉強になったり、それが趣味であったりっていう感じで…“【経済】

- ・あかりんアワー(学生向けショートセミナー)参加



(趣味で読んでいた図書に)“宗教とその経済の関係みたいなのが載ってて、ちょっと神学おもしろそだなと思って行った“【経済】

⑩ 情報収集

どこで

- ・図書館(個席・新聞雑誌エリア・プレゼンテーションスペース)
- ・大学外の施設(BOOKOFF,バスの中,ホーム,市立図書館,電車の中)

だれと

- ・1人

どのように
【情報源】

- ・図書・雑誌・新聞・Web

どのように
【ツール】

- ・PC・カメラほか

⑩ 情報収集

どこで

- ・図書館(個席・新聞雑誌エリア・プレゼンテーションスペース)
- ・大学外の施設(BOOKOFF,バスの中,ホーム,市立図書館 電車の中)

だれと

- ・1人

どのように
【情報源】

- ・図書・雑誌

どのように
【ツール】

- ・PC・カメラ

図書館は良く使われている。勉強の合間に休むために情報収集することもある。たまたま見つけた雑誌に興味を持って手に取る、あかりんアワーに参加、新着図書コーナに立ち寄るなどの行動が見られる。

PCは、情報収集だけでなく情報保存・加工に利用している。また、本を読む際は、必ずパソコンを利用し、分からることをすぐに調べながら読む例もある。

課程外学習 まとめ

- ⑥ 授業の発展応用

(課題としてではなく、)自分で必要と考えて学習をしている。図書館が場所としてよく利用されている。授業教材に加えて自分で選んだ多様な情報源が活用されている。

- ⑧ アクティビティ

自分の専門や将来に関連した活動を選択している。大学が提供する場所や機会を活用している。

- ⑩ 情報収集

課程学習ほど学習目的が明確でないが、各自の興味関心と結びついた情報をを集めている。情報源はさまざまである。

分析結果

②必要とされる環境・コンテンツ・サービス

課程学習で必要とされること

- 個人学習席、コミュニケーションできる場所の充実。
- 専門書だけでなく、基本書も必要。
- (学習に必要な機材や場所の提供に加えて)
困ったときに相談できるスタッフや自分で調べるための資料の充実。
- 調べ方・書き方等について体系的に教える。
授業と連携して学生がどこに不足を感じているか知り、支援に反映する必要。

課程外学習で必要とされること

- 授業教材だけでなく、それ以外のコンテンツとコンテンツに近接した学習環境。
- 情報に偶然出会うためのきっかけづくりや意欲・興味関心を引き出すための仕掛けづくり。
- 各自の専門や将来に関連した活動の機会や、活動に関する情報、成果発表の場の提供。